



# 深川東京モダン館だより

Fukagawa Tokyo Modankan News



## 共催 モダン館円楽一門会

5月15日(金)14:00~16:00 (開場13:30)

楽麻呂 萬橘 楽八 ぽん太 演目は当日のお楽しみ

+ 「深川と落語にちなんだ話」 龍澤 潤

予約・当日 2,000円 定員 50名 ※4月25日(土) 10時から受付



## 共催 圓橘の会 5月30日(土)15:00~ (開場14:30)

三遊亭 圓橘・萬次郎 「野ざらし」 圓朝作「福祿寿」

予約・当日 3,000円 定員 50名 ※5月15日(金) 10時から受付

### 5月のカレンダー

開館時間 10:00-18:00

月	火	水	木	金	土	日
				1	2	3
4	5 	6	7 休館日	8	9	10 
11 休館日	12 おきがる講座	13	14 キッチン 松ぼっくり営業日	15 モダン館 円楽一門会	16	17
18 休館日	19	20	21	22	23	24
25 休館日	26 嘸+話	27	28	29 おきがる講座	30 圓橘の会	31

懐かしい給食の味!

# キッチン松ぼっくり

5月14日(木) 11:45-14:00

## パエリア

ポテトと卵のソテー  
サラダフルーツゼリー



850円



写真はイメージです

※受付は当日の10:00から(開館は10:00)  
※完売次第、閉店いたします ※ラストオーダーは13:30です  
※ご予約はできません ※メニューを一部変更する場合があります

揚げパンは1個50円

共催

## 噺 + 話

5月26日(火) 14:00~

(開場13:30)

柳家小志ん「ねずみ」

+ 龍澤潤「演題にちなんだ話」



予約・当日 1,500円 定員 20名 ※5月8日(金) 10時から受付

## 主催 おきがる講座

江東区の歴史を学ぶ講座です

5月12日(火) 14:00~15:30 コレラの流行と深川区 再

※4月25日(土) 10時から受付

5月29日(金) 14:00~15:30 としみつ つるまる 利光鶴松 ※5月8日(金) 10時から受付



各回とも 受講料：500円 定員：50名(要予約) 講師：龍澤潤(深川東京モダン館)

6月初旬の催し

共催

## 三味鼎話 講談と落語と講座と

6月6日(土) 14:00~ (開場13:30)

特集 信仰 神田陽子 橘家蔵之助 龍澤潤



予約・当日 2,000円 定員 30名 ※5月15日(金) 10時から受付

## 小名木川駅



小名木川駅前交差点

アリオ北砂がある場所には、平成 12 年 (2000) に廃止されるまで水陸連絡貨物専用駅としての小名木川駅がありました。

小名木川駅は、貨物専用駅として昭和 4 年 (1929)3 月 20 日に開設されました。新金線 (大正 15 年開業)、東武鉄道亀戸線 (明治 37 年開業) を通り千葉方面、常磐線、東北本線とも接続し、江東デルタ地帯に発達した運河との水陸連絡駅として発足しました。その中央には入船場 (入船間) と呼ばれた 14,400 m<sup>2</sup>の船渠 (ドック) を備えていました。

入船場の北端には小名木川に面して入津口がありました。その両側に舁扱貨物積卸線 4 本、その外側に陸積貨物積卸線 4 本を設けました。小名木川に沿って道路があったため、入津口には真砂橋が架橋されました。入船場の南側には転車台が 1 基設置されていました。

はじめは、貨物取扱量 50 万トン規模でした。昭和 17 年 (1942) には 132 万トンまで増えました。戦後、河川舟運の衰退とトラック輸送の発達によって水陸連絡駅としての役割を次第に失い、入船場を一部埋め立て面積 7,000 m<sup>2</sup>まで縮小されました。昭和 33 年 (1958) 越中島駅が開業され、両国駅、錦糸町駅、亀戸駅の貨物の取り扱いが小名木川駅へ集約されました。入船場を埋め立て貨物上屋と

低床ホームを増設することとなりましたが、入船場の地盤は軟弱で、ヘドロが堆積して浮遊層を形成してしまっていたので、地盤改良工法で計測管理を行いながら慎重に盛り土を行いました。埋め立てと同時に真砂橋は撤去され、面積はそのまま駅の敷地を拡張しました。

小名木川駅が重要だったことの一つとして、昭和 6 年 (1931) 砂町に鉄道車両を製造する汽車製造会社の東京製作所が建設され、そこから小名木川駅まで引き込み線が設けられ、様々な国鉄の車両が各地へ送り出されていったことがあげられます。その中には初代東海道新幹線の車両であった新幹線 0 系もありました。

昭和 54 年 (1979) 頃と平成 19 年 (2007) の空中写真とを比べてみると、当時の小名木川駅は、今のアリオ北砂とその駐車場を足してもまださらに大きい敷地だったことが分かります。(東京ドームの約 2 倍以上の 108,000 m<sup>2</sup>)

昭和 62 年 (1987) 国鉄の分割・民営化によって小名木川駅は JR 貨物、越中島線は JR 東日本が継承しましたが、小名木川駅は平成 12 年 (2000) に一般の貨物輸送を終了して廃止されました。現在では「小名木川駅前」という交差点に名前が残されているのみです。



北砂二丁目公園 実際に使用されていた車輪



(文と写真 江東区文化観光ガイド 加藤 敏恵)

深川東京モダン館では江東区文化観光ガイドによる館内のご案内 (10時~16時) およびご希望によりモダン館周辺のまちあるきツアー (1時間程度、11時・14時出発) を行っています。 ※諸事情によりガイド不在の場合もあります。

## 貸会議室・多目的スペース

深川東京モダン館では2階の多目的スペースと会議室をお貸し出ししています。ミーティングやイベントを行うスペースなどにご利用ください。

### ◆会議室 (20㎡)

利用日時：開館日時 利用例：社内ミーティング、商談、お花・書道・語学の教室等

### ◆多目的スペース (80㎡)

利用日時：開館日時 利用例：展示、イベント、社内研修、演劇の公演、講演会、落語会等



多目的スペース



会議室

※料金・ご予約の詳細については、お電話またはメールにてお問い合わせ下さい。

※スクリーン、プロジェクター、マイクなど機器類もご利用いただけますので、ご相談ください。

## ガイドブック・お土産品

深川東京モダン館1階では、まちあるきに役立つガイドブックや江東区の文化財ガイドなどを販売しています



### 新商品 コトミちゃん

傘カバー 500円(税込)

カーキ・ネイビー・レッド

当館は全て現金のみです

## 百圓珈琲

1F カウンターでは 100 円のコーヒー各種をご提供しております  
日替わりホットコーヒーとモダン館ブレンド (しっかり・すっきり)そして夏季限定「ひやし」をご用意

まちあるきの休憩時や会社のお昼休み中にどうぞ



## 開館日および開館時間

10:00-18:00

休館日：月曜日

(月曜日が祝日の場合、翌火曜日が休館となります)



「深川東京モダン館だより」第153号(2026年4月23日)

発行 (一社)江東区観光協会 深川東京モダン館

〒135-0048 東京都江東区門前仲町1-19-15

TEL 03-5639-1776 FAX 03-5620-1632

Mail info@fukagawatokyo.com

ホームページ www.fukagawatokyo.com

